

■地域名 生坂村草尾地区（上野巨峰団地）

■特徴的な被害対策 先手必勝 被害が拡大する前の産地ぐるみの被害対策

### 1 地域の概要

集落戸数	うち農家	加害鳥獣	被害農作物等	備考

### 2 実施した被害対策の内容

区分	実施に当たって工夫等したポイント
これまでの経過	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ H18 年頃から巨峰団地近くの集落に40頭ほどのニホンザルの群れが出没を始めたことから、村が中心となって隣接の自治体が装着した発信機を活用した追い払いを実施。</li> <li>・ H20 年 6 月には、巨峰団地生産者、近隣集酪農家を対象とした研修会を開催し、花火や犬による追い払い等、できることから始めることを確認。</li> <li>・ 同年 7 月に巨峰団地内のナシにニホンザルと思われる被害が発生したことから、急遽検討を開始し、国の公募事業を活用し、年度内にネット型電気柵を設置。柵の敷設は生産者を総動員し実施。</li> <li>・ その間、ハクビシン対策として、玉葱ネットによる果実の被覆試験を行い、効果を確認。</li> </ul>
被害対策	生息環境対策 緩衝帯整備：防護柵設置前の刈払いを後背地の緩衝帯整備とセットで実施。（H20）
	防除対策 防護柵設置：ネット式電気柵（下段：金網）5,000m を町、生産者、野生鳥獣被害対策チームにより設置。（H20） <u>ニホンザル追い払い：隣接の自治体と情報共有しながら発信機を活用した追い払いを実施。（H20～）</u>
効果	被害状況 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 電気柵を設置した箇所の被害は皆無</li> </ul>
	その他特記事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>池田町・大町市・生坂村で三日町群について広域的に情報共有を図っている。</u></li> <li>・ 生産者による電気柵管理組合を組織し、村と協同で除草、柵の点検や軽い補修を実施。組合は、農地面積に応じ電気料、除草剤費用等として組合費を徴収。</li> <li>・ 本格的な管理についてはメーカーと年間の管理契約により実施。ネットの小さな補修については、メーカーから資材をもらい組合で補修。</li> </ul>
農家の方からのコメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 柵で囲むことにより、安心感して農作業に取り組むことができる。</li> </ul>

### 3 これからの課題

失敗した事柄	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 圃場の出入のネットの通電のない部分を、ハクビシンが食い破って侵入。</li> <li>・ 延長が長い<del>ため</del>、除草作業が大変（年間5回）。</li> </ul>
これからの課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 観光農園でもあり、一般の人の出入の際のゲートの開閉管理の徹底が必要。</li> <li>・ 側溝などからのハクビシンのもぐり込み防止。</li> <li>・ 生産者への電圧の測定や漏電防止等の、より効果的な施設管理の普及。</li> </ul>

#### 4 問合せ先

松本地域野生鳥獣被害対策チーム：松本地方事務所 林務課 電話 0263-40-1926

(関連) 野生鳥獣に負けない集落づくり事例集 (平成20年度版) 池田町 広津地区



集落学習会



生産者、対策チームによる現地確認



生産者、対策チームによる電圧チェック



玉ねぎネットによるハクビシン対策



今後の課題 (もぐり込み対策)